



## 2023年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年4月28日

上場会社名 株式会社 アイ・エス・ビー  
 コード番号 9702 URL <https://www.isb.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 若尾 一史  
 (氏名) 竹田 陽一  
 TEL 03-3490-1761

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	8,366	18.6	1,030	48.0	1,042	49.5	579	30.3
2022年12月期第1四半期	7,056	5.5	695	15.8	697	17.5	445	16.5

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 590百万円 (32.7%) 2022年12月期第1四半期 444百万円 (19.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	50.93	
2022年12月期第1四半期	39.18	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	16,562	10,817	65.3
2022年12月期	16,458	10,682	64.9

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 10,817百万円 2022年12月期 10,682百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期				40.00	40.00
2023年12月期					
2023年12月期(予想)				42.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,500	9.4	1,200	8.5	1,215	7.2	700	0.8	61.46
通期	31,000	7.1	2,600	12.1	2,645	10.2	1,590	11.7	139.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期1Q	11,388,716 株	2022年12月期	11,388,716 株
期末自己株式数	2023年12月期1Q	112 株	2022年12月期	112 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期1Q	11,388,604 株	2022年12月期1Q	11,363,047 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、第1四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大が収まりを見せはじめ、社会経済活動は正常化に向け動いており、景気は穏やかな持ち直しがみられました。しかしながら、ウクライナ情勢は長期化しており、エネルギー情勢等の影響による資源価格の上昇、半導体をはじめとした供給面での制約等により、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、最終年度を迎えた中期3か年計画「新しい一歩～move up further～」の達成と、3つの重点戦略「顧客開拓、有望分野の拡大」、「ソリューション事業の創出」、「グループ経営強化」に取り組み、グループの持続的な成長と企業価値の向上に努めております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高83億66百万円（前年同四半期比18.6%増）、営業利益10億30百万円（同48.0%増）、経常利益10億42百万円（同49.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億79百万円（同30.3%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### （情報サービス事業）

「モビリティソリューション」の、5G関連業務は、減少を見込んでおりましたが、横ばいで推移いたしました。車載系は、既存顧客からの受注が堅調に推移し、売上高は前年同四半期に比べ増加いたしました。「ビジネスインダストリーソリューション」の、医療系は新規業務・既存業務とも受注が増加し、堅調に推移いたしました。DX関連業務も引き続き堅調に推移し、売上高は前年同四半期に比べ増加いたしました。「エンタープライズソリューション」の、金融系は既存顧客からの受注が堅調に推移いたしました。インフラ系は半導体不足が解消されはじめ、機器更改の受注が好調に推移し、売上高は、前年同四半期に比べ増加いたしました。「プロダクトソリューション」のMDM事業は新たにキittingサービスを導入したことにより受注が増加し、売上高は前年同四半期に比べ増加いたしました。利益面に関しましては、売上高の増加により、調達コスト上昇、販管費の増加を吸収し、セグメント利益は前年同四半期に比べ増加いたしました。

以上の結果、当事業における売上高は68億1百万円（前年同四半期比12.5%増）、セグメント利益は6億25百万円（同9.8%増）となりました。

#### （セキュリティシステム事業）

競合他社に半導体不足による欠品の影響が残る中、多くの製品で部材確保を進めていたことが奏功しました。結果、販売活動を優位に展開できたことを受け、またリカーリングビジネスも底堅く推移したことで、売上高は、前年同四半期に比べ大幅に増加いたしました。利益面に関しましては、売上高の増加による利益増に加え、競合他社に対し優位な状況下において過剰な価格競争を回避できたことで利益率も向上し、セグメント利益は前年同四半期に比べ大幅に増加いたしました。

以上の結果、当事業における売上高は15億64百万円（前年同四半期比54.6%増）、セグメント利益は3億70百万円（同199.0%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産は、165億62百万円と前連結会計年度末より1億4百万円増加いたしました。これは主として受取手形、売掛金及び契約資産、その他や繰延税金資産等の増加額が現金及び預金や商品、のれん等の減少額を上回ったことによるものであります。

負債は、57億45百万円と前連結会計年度末より30百万円減少いたしました。これは主として未払費用や賞与引当金、その他等の増加額を未払金や未払法人税等の減少額が上回ったことによるものであります。

純資産は、108億17百万円と前連結会計年度末より1億34百万円増加いたしました。これは主として利益剰余金の増加額によるものであります。

なお、自己資本比率は、65.3%と0.4ポイント上昇いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの第1四半期の業績は堅調に推移しており、各利益は、第2四半期連結業績予想を上回って推移しております。第1四半期の業績を踏まえ、2023年2月28日に公表しました、第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想並びに期末配当予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2023年4月28日)公表しました「第2四半期連結業績予想と通期連結業績予想並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

今後、公表すべき事実が生じた場合には、すみやかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,629,247	7,553,093
受取手形、売掛金及び契約資産	5,420,235	5,478,867
前払費用	149,276	170,609
商品	726,140	621,220
仕掛品	—	153
貯蔵品	1,675	1,675
その他	144,870	273,757
貸倒引当金	△37,364	△4,510
流動資産合計	14,034,081	14,094,868
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	496,278	515,024
減価償却累計額及び減損損失累計額	△301,898	△306,131
建物及び構築物(純額)	194,380	208,892
土地	600,550	600,550
その他	800,767	821,161
減価償却累計額及び減損損失累計額	△591,319	△605,536
その他(純額)	209,447	215,625
有形固定資産合計	1,004,378	1,025,068
無形固定資産		
のれん	355,954	266,965
その他	38,950	36,199
無形固定資産合計	394,904	303,164
投資その他の資産		
投資有価証券	397,791	408,951
長期前払費用	6,454	6,161
差入保証金	319,054	328,528
繰延税金資産	246,079	338,097
その他	55,937	57,889
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,025,317	1,139,628
固定資産合計	2,424,600	2,467,862
資産合計	16,458,681	16,562,731

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,067,088	1,994,291
契約負債	196,055	183,894
短期借入金	120,000	120,000
未払金	1,239,505	772,607
未払費用	85,213	189,176
未払法人税等	769,582	424,246
未払消費税等	375,858	423,455
賞与引当金	28,836	525,336
役員賞与引当金	22,895	34,870
受注損失引当金	3,088	70,736
その他	323,263	447,632
流動負債合計	5,231,386	5,186,249
固定負債		
退職給付に係る負債	237,548	245,318
役員退職慰労引当金	54,034	55,655
資産除去債務	89,686	94,761
その他	163,211	163,143
固定負債合計	544,481	558,878
負債合計	5,775,867	5,745,127
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,361,512	2,361,512
資本剰余金	2,965,691	2,965,691
利益剰余金	5,218,072	5,342,522
自己株式	△92	△92
株主資本合計	10,545,183	10,669,634
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	105,138	112,645
為替換算調整勘定	32,491	35,322
その他の包括利益累計額合計	137,630	147,968
純資産合計	10,682,814	10,817,603
負債純資産合計	16,458,681	16,562,731

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	7,056,080	8,366,601
売上原価	5,273,572	6,160,847
売上総利益	1,782,507	2,205,753
販売費及び一般管理費	1,086,513	1,175,677
営業利益	695,993	1,030,076
営業外収益		
受取利息	3,175	3,895
貸倒引当金戻入額	—	8,250
その他	1,709	3,095
営業外収益合計	4,885	15,240
営業外費用		
支払利息	185	182
手形売却損	435	668
為替差損	2,788	1,417
その他	32	165
営業外費用合計	3,441	2,434
経常利益	697,437	1,042,883
特別損失		
不正関連損失	—	107,858
特別損失合計	—	107,858
税金等調整前四半期純利益	697,437	935,024
法人税、住民税及び事業税	338,741	450,220
法人税等調整額	△86,545	△95,191
法人税等合計	252,195	355,029
四半期純利益	445,241	579,995
親会社株主に帰属する四半期純利益	445,241	579,995



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	445,241	579,995
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,450	7,507
為替換算調整勘定	20,118	2,830
その他の包括利益合計	△331	10,338
四半期包括利益	444,909	590,333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	444,909	590,333

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年1月1日 至2022年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		調整額(注)	合計
	情報サービス	セキュリティシステム		
売上高				
外部顧客への売上高	6,044,121	1,011,958	—	7,056,080
セグメント間の内部売上高又は振替高	34,453	2,941	△37,395	—
計	6,078,575	1,014,900	△37,395	7,056,080
セグメント利益	570,120	124,066	1,806	695,993

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2023年1月1日 至2023年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		調整額(注)	合計
	情報サービス	セキュリティシステム		
売上高				
外部顧客への売上高	6,801,634	1,564,967	—	8,366,601
セグメント間の内部売上高又は振替高	20,581	4,675	△25,257	—
計	6,822,215	1,569,643	△25,257	8,366,601
セグメント利益	625,845	370,970	33,260	1,030,076

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。